

施策分析シート（平成25年度）

No1

施策名	健康危機管理体制の整備	施策No	01-02	部課名	健康部保健予防課
				課長名	後藤 内線 435
関連部課名	生活衛生課・健康推進課				
行政評価	分野	生涯健康都市[]			
事業体系	政策	生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現[01]			

目的

強毒性の新型インフルエンザの発生を想定した健康危機管理体制の整備や、結核・麻しん等今後、まん延が懸念される感染症の予防及びまん延防止対策を確実にを行うと共に、区民の健康を守るため各種原因による健康被害が発生した際の危機管理体制を確立する。
また、医薬品、毒物・劇物、飲料水、食品等に起因する健康被害や食中毒等の発生予防、拡大防止を図ることで良好な生活環境を維持する。

指	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)	目標値 (28年度)	
標	結核り患率	36.2	27.5	-	-	27.0	人口10万人当たりの新患者数(単位人) 年単位
	喀痰塗抹陽性初回失敗脱落割合	0.0	3.6	-	5.0	5.0	結核患者の治療失敗・脱落率(単位%) 年単位
	麻しん予防注射接種率	90.6	96.2	96.7	-	95.0 以上	(単位%)
	食中毒事件数	0	2	0	-	0	(単位件)

現状と課題（指標分析）

平成21年に流行した新型インフルエンザ（A/H1N1）対策は、平成23年3月31日に季節性インフルエンザとしての対策に移行した。また、平成25年4月に中国で鳥インフルエンザA（H7N9）の発生が明らかになった。さらに中東では、新型コロナウイルスによる中東呼吸器症候群（MERS）の流行も懸念される。
結核の罹患率は昭和30年を境に減少しているが、平成23年は27.5と依然として国平均17.7都平均22.9を上回っており、さらに対策を強化し結核罹患率を減少させる必要がある。
麻しんの蔓延を阻止し、罹患率を減少させる必要がある。
ノロウイルス等による食中毒の発生を予防するための対策を充実し、食中毒の発生時に迅速的確な対応をはかるための連携強化が必要である。

今後の方向性

《今までの成果及び指標分析を踏まえて》
強毒性の新型インフルエンザ発生時を想定した対策の整備を進めるとともに、各種感染症防止の講習会等を充実し、区民に対して手洗いや咳エチケットの普及啓発に努める。
結核対策として、接触者健診の確実な実施及び適切な患者管理を徹底する。
麻しん予防接種の接種率を向上させ、麻しんの予防と蔓延防止を図る。
食の安全・安心対策として、夏季・歳末時の一斉監視指導及び食品衛生実務講習会の実施、食中毒予防の普及啓発事業等の内容を充実する。
平成25年4月に新型インフルエンザ等対策特別措置法が施行されたことに伴い、国や東京都の行動計画に対応した行動計画を策定する必要がある。

施策の分類		分類についての説明・意見等
25年度	26年度	
重点的に推進	重点的に推進	結核や新型インフルエンザ等の感染症予防とまん延防止の対策を講ずること、並びに食中毒等の発生防止による良好な生活環境の維持を図ることは、区民が安心して暮らすために非常に重要である。

施策分析シート（平成25年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		23年度	24年度	25年度	26年度	
動物愛護管理推進事業	07-01-06	7,654	6,726	継続	継続	ペットの適正飼育は、本来飼い主の責任である。現状に鑑み事業を継続する
狂犬病予防対策事業	07-01-07	705	709	継続	継続	法定事務である
カラス対策事業	07-01-08	647	694	継続	継続	カラス被害から区民の安全を確保するため必要である
薬事監視事務費	07-01-09	1,256	1,197	継続	継続	法定事務である
環境衛生監視事務費	07-01-10	743	765	継続	継続	法定事務である
住まいの衛生支援事業	07-01-11	5,240	5,259	継続	継続	居住環境等の改善を図り、区民が快適に暮らせる環境づくりに取り組む必要がある
食の安全・安心対策	07-01-12	5,083	4,598	重点的に推進	重点的に推進	区民の食の安全に関わる事業として継続する
許可・監視等業務	07-01-13	140	132	推進	推進	法定事務である。区民の食の安全を確保する事業として継続する
医療援助	07-02-08	9,391	9,360	継続	継続	法定事務である
予防接種費	07-02-09	538,141	528,148	重点的に推進	重点的に推進	感染症発生予防のため不可欠の事業である
結核予防接種	07-02-10	7,715	7,592	重点的に推進	重点的に推進	乳幼児の結核発病や重症化を予防するため不可欠の事業である
後天性免疫不全症候群予防対策事業費	07-03-09	279	190	推進	推進	エイズ患者及びHIV感染者の発生の減少のため重要である。
感染症予防対策費	07-03-10	6,579	7,096	重点的に推進	重点的に推進	さまざまな感染症のまん延防止対策は重要課題である
新型インフルエンザ対策事業費	07-03-11	1,252	392	推進	推進	強毒性新型インフルエンザの健康危機管理体制の整備は重要課題である
結核検診	07-03-12	2,709	3,700	推進	推進	結核り患率が高い当区の重要課題である
患者管理	07-03-13	1,185	1,142	推進	推進	結核り患率が高い当区の重要課題である
感染症診査協議会（結核部会）	07-03-14	2,833	2,770	継続	継続	法定事務である
医療扶助	07-03-15	15,884	17,516	継続	継続	法定事務である
合 計		607,436	597,986			